

2026年度 要約筆記者養成講習会 受講のご案内

受講者
募集！



手書きコース



パソコンコース

《日にち》2026年6月6日～11月7日(毎週土曜日)

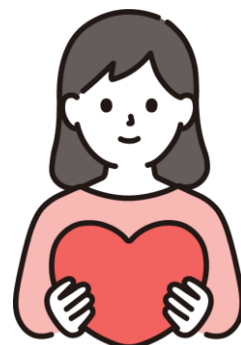
《時 間》10:00～15:00

《場 所》伯耆しあわせの郷(鳥取県倉吉市小田458)ほか

※詳細な日程は、中面をご覧ください。

「要約筆記」とは…

文字による情報を必要とするきこえない・きこえにくい人に話し手の話の内容をつかみ文字にして伝える技術です。きこえない・きこえにくい人の約80%は、文字による情報を必要としています。この講習会を受講して、きこえない・きこえにくい人の社会参加のパートナーになってみませんか？



実施主体

鳥取県、鳥取市

※公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会に委託



後援

ほうき難聴者の会「恋音」、いなば難聴者の会

特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会鳥取県支部

要約筆記の会「白うさぎ」、要約筆記グループ「まるよ」、要約筆記の会「虹」

受講内容

厚生労働省要約筆記者養成カリキュラムに準じて実施

(1)実技 (2)きこえない人等に関する講義

修了条件

全86時間中72時間の出席で修了証を交付(講習時間：概ね4時間/回、全22回開催)

対象者

2026年4月1日時点で18歳以上の方

きこえない・きこえにくい人の社会参加に理解と熱意を有する方
(受講修了後、鳥取県登録要約筆記者選考試験があります)

※その他受講条件あり。(詳細は申込書に記載)



受講料及びテキスト代

各コース：3,000円

テキスト代：4,500円「要約筆記者養成テキスト(第3版)」(上・下巻)



申込締切

2026年5月26日(火) ※必着

申込方法

郵送：封筒に「要約筆記者養成講習会受講申込書」在中と赤でご記入ください
※封筒裏面に必ず自分の住所・氏名をご記入ください

FAX：FAX送信後、確認のためご連絡ください

申込フォーム：下記のQRコード、または当協会ホームページの申込フォームよりお申し込みください



申込フォーム

日 程

回 数	教 科 名	日 付
1	聴 覚 障 害 の 基 礎 知 識	6月6日(土)
2	要 約 筆 記 の 基 礎 知 識 I	6月13日(土)
3	日 本 語 の 基 礎 知 識	動 画 視 聴
4	要 約 筆 記 の 基 礎 知 識 II	6月27日(土)
5	要 約 筆 記 の 基 礎 知 識 II	7月4日(土)
6	要 約 筆 記 の 基 礎 知 識 II 話 し こ と ば の 基 礎 知 識	7月11日(土)
7	話 し こ と ば の 基 礎 知 識	7月18日(土)
8	話 し こ と ば の 基 礎 知 識	7月25日(土)
9	社 会 福 祉 の 基 礎 知 識 I 聴 覚 障 害 運 動 と 手 話	動 画 視 聴
10	社 会 福 祉 の 基 礎 知 識 I 社 会 福 祉 の 基 礎 知 識 II	動 画 視 聴
11	伝 達 の 学 習 I 伝 達 の 学 習 II	8月1日(土)
12	要 約 の 学 習 I 要 約 の 学 習 II	8月8日(土)
13	振 り 返 り 実 習 チ ー ム ワ ー ク	8月22日(土)
14	チ ー ム ワ ー ク	8月29日(土)
15	チ ー ム ワ ー ク	9月5日(土)
16	演 習 (模 擬 要 約 筆 記) ノ ー ト テ イ ク	9月12日(土)
17	ノ ー ト テ イ ク	9月19日(土)
18	ノ ー ト テ イ ク	10月3日(土)
19	演 習 (模 擬 要 約 筆 記) ノ ー ト テ イ ク	10月10日(土)
20	対 人 援 助	10月24日(土)
21	要 約 筆 記 者 の あ り 方 演 習 (模 擬 要 約 筆 記)	10月31日(土)
22	演 習 (模 擬 要 約 筆 記) 演 習 (模 擬 要 約 筆 記)	11月7日(土)

※初日は9:40から開講式、最終日は14:10から閉講式があります

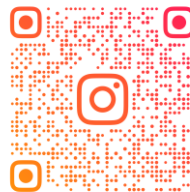
※4/1発行の新テキストとは内容が若干異なる場合があります

申込先・問い合わせ先

鳥取県中部聴覚障がい者センター
〒682-0822 倉吉市葵町724-15
TEL : 0858(27)2355
FAX : 0858(27)2360
URL : <https://torideaf.jp>



HP



TOTTORIDEAF1008



@139yefzq

受講者のこえ



Aさん(パソコン・手書きコース受講)

「今が一番若いんだ」その言葉に後押しされ要約筆記という未知の世界に飛び込みました。

講師、当事者の話、すべてが新鮮で興味深く、勇気と希望をもらいました。

1年目はパソコン、2年目は手書きを受講、2年目の試験で合格し、ようやくスタートラインに立つことができました。

「きこえる世界」と「きこえない・きこえにくい世界」をつなぐことができるかもしれないと思いました。

Bさん(パソコンコース受講)

事務作業でパソコンを使う仕事をしているので、それがなにか役に立つのならと気楽な気持ちで受講しました。

議事録などの感覚で要約するのかと思いきや、きこえない・きこえにくい人のために、タイムリーにわかりやすく音声を文字にする「通訳」という仕事。

相手がいるということの緊張と、求められていることへのやりがいも感じています。

普段なにげなく喋っている日本語を、改めて意識するきっかけにもなりました。



講師コメント

きこえない・きこえにくい人達の社会参加を支援する要約筆記の基本を、やさしい講師陣が丁寧に指導します。

一緒に楽しく学びましょう♪